

まちみらい ニュース News

Vol.142

編集 公益財団法人まちみらい千代田
〒101-0054 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア4階
TEL3233-7555(代) FAX3233-7557
<https://www.mm-chiyoda.or.jp/>

まちみらい千代田 公式フェイスブック
<https://www.facebook.com/pages/公益財団法人まちみらい千代田/432697173544316>

まちみらい千代田 公式ツイッター
<https://twitter.com/MMChiyoda>

「第9回千代田ビジネス大賞」 表彰式開催!



▲昨年度(第8回)の表彰式の様子

まちみらい千代田では、小企業の成長発展を支援することを目的として、経営革新や経営基盤の強化に取り組んでいる企業や、特徴のある優れた活動実績をあげている企業を、「千代田ビジネス大賞」として表彰しています。

第9回目の開催となる今年、エントリー総数は33社、そのうち24社が二次審査に進みました。この中から、次の各賞が授与されます。

- ①大賞
- ②千代田区長賞
- ③東京商工会議所 千代田支部会長賞
- ④東京中小企業家同友会 千代田支部会長賞

千代田支部長賞
⑤優秀賞
⑥特別賞

これまで、まちみらいニュースでも3回にわたってエントリー企業を紹介してきましたが、二次審査に残った24社はいずれも、特徴ある取り組みや、ユニークな製品・サービスを展開している元気な企業ばかりです。

当日は、交流会場を設け、エントリー企業の商品やカタログの展示、デモンストラーションも行いますので、ご興味のある方は是非ご来場ください。

日時 平成29年2月17日(金) 15時
※交流会場は14時から開放します。
場所 ちよだプラットフォームスクウェア5階 会議室(千代田区神田錦町3-21)
問合せ 産業まちづくりグループ
☎3233317558

中小企業向けビジネス法律相談(無料) 随時受付中!

まちみらい千代田では、千代田区内の中小企業のためのビジネス法律相談を実施しています。予約制となりますので、まずはお電話にてお問合わせください。

実施日時 応相談
(お問い合わせからおおむね1週間前後)
※1回45分

場所 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア

申込
・お電話にて予約状況をご確認ください。
・相談内容は、ビジネス法律相談に限ります。

問合せ 産業まちづくりグループ
☎32333-7558

株式会社ワンスイン

代表取締役 関口 大介

●出張カルチャー教室企画・運営
●いきいき部門
カルチャースクール等のお稽古事、習い事のプロフェッショナルな講師をお客様の希望する会場に派遣し、1dayレッスン形式でワークショップやセミナーを開催する出張専門のカルチャー教室を企画運営しております。

URL <http://once-in.com/>

『第9回千代田ビジネス大賞』 エントリー企業紹介(第3回)

pepex 株式会社

代表取締役 加藤 博

●サービス業 ●ユニーク部門
pepex 株式会社は2010年に設立した新しい会社です。会社のサーバ管理をお任せできる「pepex サイトアラート」をはじめ、動画配信サービスやドメインの取得やSSL証明書など、IT関連のお悩みを解決いたします!

URL <https://www.pepex.co.jp>

株式会社ラポールシステム

代表取締役 長谷川 伸樹

●電子機器製造・販売 ●ニュービジネス部門
弊社は、神田明神さんの境内に入口がある会社です。ここで30年以上も明神さまに守られながら現在に至ります。弊社は、画像検査装置、MEMS校正装置およびOEM製品等の開発、設計を行っています。設計された製品は、船橋の工場で製造・検査が行われユーザーに出荷されます。弊社は、世の中によりよい製品を作り出していく発信基地としてありたいと思っています。

URL <http://LapoLe.co.jp>

株式会社ゼロユニット

代表取締役 渡邊 裕樹

●ITサービス ●安全安心部門
最新の映像技術VR、AR、モーションセンサを用いて、防災システム(特に避難訓練用に使用する可搬型消火体験や避難体験の体験型映像システム)を構築し、防災意識の底上げを支援し、安全安心な世の中を創造します。

URL <http://www.zerounit.com>

F&MOKEI 株式会社

代表取締役 船戸 康志

●鉄道模型販売 ●ユニーク部門
弊社は秋葉原で鉄道模型店を運営しております。販売だけでなく、商品の楽しみ方を提案し、またお客様への付加価値も提案できるよう、心がけています。

URL <http://www.fmodels.jp/>

株式会社ジーネクスト

代表取締役 横治 祐介

●システム開発業 ●国際貢献部門
ジーネクストはお客さま相談室システムという専門性の高い分野において、大手企業様を中心に高いシェアを誇っています。また、ベトナムとミャンマーで独自のシステム開発手法を教育することで、高品質低価格を実現しています。

URL <http://www.gnext.co.jp/>

株式会社ケアシステムズ

代表取締役 和田 俊一

●福祉サービス調査評価事業 ●いきいき部門
高齢、障がい、児童などの福祉サービスは国が提唱しております。「福祉サービス第三者評価」を受審することが奨励されております。弊社は調査評価機関のリーディングカンパニーとして、約150件/年の事業所の評価を実施し、その結果を公式ホームページに公表して情報を提供しております。

URL <http://caresystems.ico.bz>

マンション無料相談窓口開設中!

日時 月曜日～金曜日 (土日祝を除く)
午前9時から午後5時 (受付は4時まで)
場所 千代田区神田錦町3-21
対象 千代田区内のマンション 居住者及び所有者

予約 事前に日時・内容をお知らせください。よりの確なご相談ができます。なお、個人情報公開されることはありません。

問合せ 住宅まちづくりグループ
☎32333-3223



マンション等利用実態調査について
まちみらい千代田では千代田区内のマンション等利用実態調査を実施します。最近建設されたマンションの実態や高齢年マンションの管理状況、超高層マンション等の居住者意識などを調査するために職員及び調査員が巡回訪問いたします。訪問した際はご協力くださいますようお願いいたします。

問合せ 住宅まちづくりグループ
☎3233313223

「マンション管理に関する書籍を貸し出します!」

まちみらい千代田では「マンション管理に関する書籍」を無料で貸し出しています。

書籍のリストは、まちみらい千代田のホームページからご覧になれます。是非ご利用ください。

問合せ 住宅まちづくりグループ
☎32333-3223

申し込み・問合せ 住宅まちづくりグループ
☎3233313223

受講料 無料
テーマ 「マンション紛争事例」
解決するには「」
講師 平松英樹
対象 千代田区内のマンション管理組合や居住者、所有者

会場 ちよだプラットフォームスクウェア4F 401会議室

日時 3月15日(水)18時30分～20時30分

マンション管理講座 《第4回》開催!

今年度、4回目となる「マンション管理講座」を開催します。今回はマンショントラブルに焦点を当てて、弁護士でもあるマンション管理士が近年増えている事例や判例を解説します。

千代田まちづくりサポート通信



千代田まちづくりサポートは、千代田を元気ある住み良い魅力的なまちにしようとする市民レベルでがんばっているまちづくり活動や、これから始めようとするまちづくり活動を応援しています。

初期のまちづくり活動を支援する「はじめて部門」、3年間にわたって助成する「一般部門」、ある特定のテーマに対しての活動に助成する「テーマ部門」、まちの居場所・会所づくりを支援する「普請部門」があり、在住・在勤などの枠を超え、多様なまちづくり活動を支援します。

これまでに千代田まちづくりサポートにおいて助成対象団体に選ばれたグループのイベント開催予定、活動状況をお伝えします。

■神保町映画祭実行委員会(第15、16回助成グループ)

神保町映画祭実行委員会では地域交流及び文化振興を図ることを目的に毎月上映会を開催しております。開催スケジュールは左記のとおりです。

- ①日時 1月23日(月)18時～20時30分
- ②日時 2月17日(金)18時～20時30分

場所 RENBASE(神田田美土代町3-4 ニュー楓ビル8F)

※①、②とも参加費は無料です。
3月以降の上映会につきま

してはホームページ(https://jimbocho-moviefes.jp/jimbocho-moviefes/)で告知します。

問合せ 神保町映画祭実行委員会 jimbocho.moviefes@gmail.com



▲上映会の様子

■神田一八エリア振興会第15回助成グループ(一般部門)

神田警察通り、中央通り、靖国通りに囲まれた場所に位置する一八通りエリアは、かつて東洋一の大市場とうたわれた「神田青物市場」発祥の地という歴史や伝統の遺産が豊富に存在しているエリアです。

このエリアの認知度向上を目的に「食」を中心としたマルシェを年に数回開催してきました。マルシェでは日本各地の食材や農産物を紹介し、産地の生産者との交流を図ってきました。生産者側の流通経路、大型ショッピングモールの建設による小売店の閉店等の課題を共有し、課題解決に向けた取り組みも行っています。



▲一八通り

今後も地域住民、マンションに居住する新住民、在勤者の皆様と交流できるイベントを企画します。スポーツに関連する交流会、また、まちみらい千代田がサポートする「ちよだフードバレーネットワーク(※)」ともコラボレーションし、「食」をテーマとしたバスツアーを予定しています。

イベント、活動報告はFacebook(https://www.facebook.com/kandal8/about/)で紹介していきます。※ちよだフードバレーネットワークとは「農工商連携による市町村と千代田区との交流促進と会員相互の連携を図ること」を目的とした任意団体です。事務局はNPO法人農工商連携サポートセンター(代表理事：大塚洋一郎)で千代田区、まちみらい千代田がサポートしています。

今後、まちづくり推進担当 323233-17556



▲マルシェの様子



▲産直野菜、加工品

マンション相談員連載コラム

管理会社の不祥事の典型は管理員やフロント担当の着服など金銭事故です。ほとんどの社員は善良で誠実な方ばかりですが、ほんの一握りのよからぬ輩がいることで、このような事故がおきているのです。

では、そもそも金銭事故はどのような手口によるのでしょうか。それは管理の現場で「現金」を扱っているケースです。今では管理費や修繕積立金の支払は口座振替が一般的ですが、駐車場や駐輪場の使用料も含め、一部の管理組合ではまだ現金で集金されている所があります。このようなところは要注意です。

また、現金を管理員室で扱っていないかたとしても安心してはいられません。

銀行の印鑑はどうでしょうか。「うちは理事長が保管しているから大丈夫！」と思ってい

るから大丈夫！」と思ってい

る管理組合も多いかと思いきや、でも、定例の出金の場合、払出票に捺印する際に銀行印を担当者へ渡して押印を代わってもらうことはありませんか？他にも理事長の交代時など一時的に印鑑を管理員やフロント担当に渡すことはありませんか？印鑑を渡してしまうと、隠れて白紙の払出票にいくらでも押印することができてしまうのです。

見ず知らずの人に印鑑を渡すことはあり得なくても、信頼している人だからこそ、気軽に渡してしまうのかもしれない。

管理組合のお金に手をつけるような悪い人がいること自体が会社の信用にもかかわることから、管理会社では、マンションの現地で現金を扱うことは極力避けるようにしています。また複数の社員によるダブルチェック

マンション よ・も・や・ま・話 第24回 管理会社の金銭事故の裏に潜むこと...

クやコンプライアンス研修等にも力を入れています。というのも、金銭事故が発生したらマンション管理適正化法で行政処分が待ち受けていますので他人ごとではないのです。

管理会社には徹底をお願いするとして、管理組合にも課題があります。それは管理に「無関心」な方が多いことです。毎月の資金の流れや残高などチェックできていますか？担当者に丸投げになっていませんか？これらがしつかりできれば、かなりの抑止になります。

組合員の皆さんにおいても、管理会社や理事会に任せきりではなく、少なくとも年一回の総会に出席して、管理会社をチェックすることは重要です。

事故の裏に潜む「無関心」や管理会社への「まる投げ」により不



問合せ 住宅まちづくりグループ 323233-3223

マンション管理士 飯田勝啓

連載 がんばる中小企業応援リーコラム テーマ 「企業の「経営資源力」を高めよう」

第12回 モノ、制約条件の理論(TOC)による生産性向上

中小企業診断士 草刈利彦

在庫をもつことで利益が出ているように見えてしまう。現在の原価管理の異からのがれて、正しい評価方法を制約条件の理論(TOC: Theory Of Constraint)は提供します。収入が制約プロセス、すなわちボトルネックにより制限されているというのがTOCの基本的考え方です。制約工程でもないところの改善に集中して、スループット向上に貢献しないムダな活動を行うことをやめ、正しい生産性向上活動を行いましよ。

TOCでは以下の5つのステップにより継続的改善を行って行きます。

ステップ1 システムの制約条件を見つける

ステップ2 制約条件を徹底活用する

ステップ3 制約条件以外のすべてを制約条件に従属させる

ステップ4 制約条件の能力を高める

ステップ5 制約条件が解消されたら、最初のステップに戻る。

ステップ1...TOCでは工場での製品の流れを鎖にたとえ、鎖に常に弱い輪があるように、スループットを制限しているプロセス(ボトルネック工程)が存在するとしていきます。ステップ1ではいちばん鎖の弱い輪をみつけます。ステップ2...ステップ2では制約条件を徹底活用します。材料切れなどでボトルネックの活動が止まらないように、ボトルネック工程の前に安全バッファを置きます。ステップ3...非制約工程は、制約資源の速度に合わせて動くようにします。ステップ4...制約条件の能力アップを考えます。たとえば、ソフト勤務を導入するとか、機械を増やすなどが考えられます。ステップ5...制約条件の能力を高めると、ボトルネックになっていたりするところ、他の所に移る可能性が出てきます。そのような点に注意しましょうというのがステップ5です。

この当たり前とも思えるステップ活動をつづけることにより、企業は売上向上の実現の機会を掴むことができます。

TOCはフォードシステムとTPS(トヨタ生産方式)のDNAを引き継いでいると見ることが出来ます。フォードシステムでは流れ生産を生み出しました。また、TPSは多品種少量生産での流れ生産実現を目指しまし

た。両者ともスループットを最大にするために、全体最適を追求しています。スループット向上に着目し、全体最適な生産性向上に取り組み、日本企業の元気を追求しましょう。

